

ニューズレター No.51

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.jade-web.org/> 発行人 穂屋下 茂

2012(平成24)年1月17日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.51をお届けいたします。今回は、

- 1)第4回関西支部会支部大会のお知らせ
- 2)第8回全国大会のお知らせ
- 3)中国・四国支部会活動報告についてお知らせいたします。

第4回関西支部会支部大会のお知らせ

平成24年3月19日(月)に大阪体育大学(大会運営委員長 長尾佳代子)で開催される第4回関西支部大会のご案内をさせていただきます。卒業や新学期の準備等でお忙しい時期と重なりますが、全国大会に向けて、また各自の研究のご発表の場として、ご参加いただけますようお願い申し上げます。11月に開催校の大阪体育大学を下見に訪問させていただきました。関西国際空港から近く、大会運営委員会をお引き受け下さる先生方が頼もしく、大会の成功を確信しております。大会参加費は無料です。お一人でも多くの方にご参加いただき、充実した一日となります事を願っております。大阪体育大学の簡単な宿泊施設等もございますので下記の案内を参考の上お申し込みください。

また今大会では、日本リメディアル教育学会理事会も開催されますので、役員の方にはご参加いただけますようお願い申し上げます。

企業会員様へ：いつも関西支部大会にご理解とご協力を賜り有難うございます。いつもは、展示くださる企業様にほんの数分を各社のご紹介に当てさせていただいておりますが、今回は教材の視点から企業様にお加わりいただきシンポジウムを行いたいと考えております。ご関心をお持ち下さる企業様は村上裕美 hiromim@kansaigaidai.ac.jp までご連絡ください。

第4回大会も、前回は上回る多くの皆様にご参加頂き、実り多い一日となりますようお願いしております。以下の案内を参考にご応募ください。今大会では、情報交換会

(17:30-19:30)を岸和田城隣「がんこ岸和田五風荘」
<http://www.gankofood.co.jp/group/oyashiki/gofuso/>にて開催

いたします。NHKのドラマ撮影現場となった建物で一見の価値がございます。人数を確定する必要があるため、出席を希望される方は**事前申し込み(会費は当日払い5000円)**をお願いいたします。2月1日(水)から3月12日(月)までに長尾佳代子 nagao@ouhs.ac.jp まで「**JADE 情報交換会**」と**タイトルの上**お申し込みください。

発表申込、企業展示等のご案内を以下に掲載しております。ご参照のうえお申し込みください。大会および発表に関するご質問は、村上 hiromim@kansaigaidai.ac.jp までお問い合わせください。多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

ております。

大会日程及び会場

- ・日時:2012年3月19日(月)13:00開会
*理事の方は10:00に中央棟7階 大会議室にご参集ください。
- ・会場:大阪体育大学 D号館 <http://www.ouhs.jp>
- ・アクセス:JR阪和線熊取駅から南海バス「大阪体育大学前」方面へ10分

発表応募要綱 (発表時間は20分、質疑応答10分の予定)

1. 応募期間:平成24年2月1日(水)~平成24年2月15日(水)

審査結果を2月22日(水)にお伝えします。応募者が多数の場合は、プログラム枠が一杯になり次第、締め切らせていただきますのでご容赦ください。また、プログラムの都合により、発表時間が短縮になる可能性があります。発表採択者は平成24年3月1日(木)までにA42枚の予稿集原稿提出いただきます。原稿提出が遅れた場合は発表要旨のみを掲載します。

2. 申込み書式

以下の順に記載したWordファイルを、申込み先にご提出ください。

- ①発表者(代表者)氏名および所属
- ②発表分野 英語・日本語・理数系・学習支援・ICT活用・コミュニケーション能力育成・その他
- ③発表形態 口頭発表・ポスター発表
- ④発表タイトル(和文と英文)
- ⑤共同発表者氏名および所属
- ⑥発表時の使用機器
- ⑦発表要旨はA4版に200字以内で記述(タイトル、発表者(代表)名を記載する)。

3. 申込み先

村上裕美までe-mailにてWordファイル添付で送信してください。hiromim@kansaigaidai.ac.jp メール送信時に「JADE 発表申し込み」とご記入ください。応募ファイル名には「JADE2012kansai」の後に名字を入れてください。

発表応募規定

1. 日本リメディアル教育学会会員で、申込み時点で会費納入が終わっていること。
2. 共同発表者が非会員の場合、代表発表者が日本リメディアル教育学会会員であれば発表は可能。当学会発行の学会誌に投稿する場合、筆頭者が会員であること。
3. 他学会ならびに研究誌などですでに発表した内容は応募できない。
(ご注意ください。審査の時点でお断りすることがあります)

企業展示受付

展示の申込み・展示環境や設備、荷物搬入等に関するお問い合わせは大会運営委員長 **長尾 nagao@ouhs.ac.jp** までご連絡ください。

1. 会員登録いただいている企業会員様は、1.5 万円で展示いただけます。
2. 会員登録をされていない企業様は、1 社 2 万円で展示いただけます。

* 展示料領収書を作成いたしますので、領収書あて名書きを文章にてご指示ください。

◎主な宿泊施設

ベストウェスタンホテル関西エアポート

<http://bestwestern-joytel.com/kansaiairport/>

スターゲイトホテル関西エアポート <http://www.s-gth.jp/>

浪商倶楽部(なみしょうくらぶ) 大学宿泊施設。

一泊¥1,102。ツイン9室+α(一人利用も同一料金)。大会前日や当日の宿泊のお申し込みとお問い合わせは3月5日(月)までに**長尾 nagao@ouhs.ac.jp** へ。タオル・ハミガキ等のご持参下さい。

関西支部会支部長 村上裕美

第8回全国大会のお知らせ

2012 年度日本リメディアル教育学会(JADE)第 8 回全国大会について、以下のように開催を予定しております。

開催日時について:

2012 年 8 月 27 日(月)

13:00-17:45 開会、「特別講演」など

8 月 28 日(火)

9:30-17:45 各種シンポジウム・一般発表、総会

18:00-20:00 情報交換会

8 月 29 日(水)

9:30-17:00 各種シンポジウム・一般発表、閉会

大会テーマ:

「情報の共有」～大学内における教員と職員の連携を中心に

開催場所について:

立命館大学 衣笠キャンパス「以学館」(産業社会学部)

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_kinugasa_j.html

発表分野について:

各種シンポジウム・発表 について、「学習支援」、「初年次」、「ICT」、「日本語」、「英語」、「理数」、「その他」(後日追加あり)。

発表形式:シンポジウム(120分)、ラウンドテーブル(90分)、

ワークショップ(60分)、一般発表(25分)、ポスター(半日)

発表申し込み期間:

後日 HP 上にてアナウンス。

大会世話人:植松茂男(京都産業大学)

中国・四国支部会活動報告

第 3 回会合について

JADE 中国・四国支部会は、支部長:谷川先生、副支部長:中園先生、事務局:下坂先生の体制である。企画は事務局が行い、必要に応じて実行委員を会員にお願いしている。

第 3 回会合は、濱谷(岡山理科大)が担当し、2011 年 10 月 29 日(土)14:00 に岡山理科大学で行った(第 1 回は 2006 年 3 月岡山大学、第 2 回は 2011 年 3 月広島修道大学である。)実施に向け、9 月末に中国四国地域の会員 31 名へメールで出席を呼びかけ、当日は 16 名の出席を得た。今回は、第 10 回全国大会の打ち合わせも兼ね、学会会長の穂屋下先生、学会ファウンダーの小野先生にも参加頂いた。

当日は、まず、研究発表 2 件:①「正規授業と補講講座の連携の一方法」、古川晃子(発表者:広島国際大学リメディアル学習支援室)、中村萌子(広島国際大学心理科学部)と②「香西秀信(著)『反論の技術』を使った模擬授業」、中園篤典(広島修道大)が行われ、それぞれ英語の学習支援の在り方と日本語の文章表現力の授業について発表して頂いた。その後、16:00 からの支部会会議では、活発な討論の後に、次回以降も今回のような短時間の研究発表を行い、他支部会員も参加しやすい環境を整えて、抄録の作成をすることになった。次回の会合は、四国大学(徳島市、担当者:下坂先生)で、時期は今年度に準じ実施し詳細は事務局で調整する予定である。

最後に、第 10 回全国大会は中四国支部で行うことになっており、会場校は岡山理科大学で最終調整中である。

岡山理科大学 濱谷義弘

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

原稿執筆要項などの改変

原稿表紙、割付見本(執筆要項)などの投稿に必要なファイルが、2011 年 9 月 13 日から変更されております。さらに、掲載に至らせる原稿内容を作成するための一助として、原稿執筆ガイドラインを用意いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

詳しくは、<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html> をご覧ください。